

お知らせ
(経済同時)

平成30年5月30日

50年以上の歴史を持つ、
塗料・塗装を専門とする我が国唯一の
団体からの栄えある賞です！

(地独)京都市産業技術研究所
担当：知恵産業融合センター
電話：326-6100
京都市産業観光局
取次：新産業振興室
電話：222-3324

京都市産業技術研究所の研究成果論文の「塗装工学論文賞」受賞について

この度、地方独立行政法人京都市産業技術研究所の研究発表論文が、日本塗装技術協会の「塗装工学論文賞」を受賞しましたので、お知らせします。

この賞は、日本塗装技術協会の発行する協会誌「塗装工学」に掲載されたもののうち、特に塗装・塗料及び関連技術の向上発展への寄与が著しい論文等の著者を表彰することを目的としています。

今回は、平成29年6月30日発行の「塗装工学」に掲載された論文が高く評価され、受賞することとなりました。

1 受賞論文

- ・執筆者：高分子系チーム 橘 洋一
知恵産業融合センター 安藤 信幸
経営企画室 大藪 泰
- ・論文タイトル：「薄膜旋回分散法を用いた新規生漆の開発」

2 論文概要

古来から用いられている漆は、シンナーなどの溶媒を使うことなく塗布することができるため、天然資源材料としての側面から、改めて注目を集めています。本論文では、生漆に約25%含まれる水分に着目し、薄膜旋回分散法を用いて分散を行い、漆液に対する分散度の効果、得られる漆塗膜の物性について報告しました。その中で、分散における周速・処理時間を調整することで、水分量が生漆と同じであるにもかかわらず、高光沢で高い透明性を有する漆塗膜を得ることができました。この研究は、新たな漆の活用に貢献できるものと考えています。

〔参考〕日本塗装技術協会について

塗装に関する学術的、技術的、生産的、教育的事項について調査・研究を行い、もって塗装技術の進歩普及を図り、地球環境との調和による産業の発展と生活の向上に寄与することを目的とする団体。

